

千葉県市川健康福祉センター発 いちうら感染症情報

「2023 - 5月②」 定期号

2023年5月25日配信

平素より保健福祉行政にご協力いただきありがとうございます。

内容について、医療機関向け情報には(医)を、一般施設向け情報には(一)をつけております。

ご覧いただく際にご参考にしていただければ幸いです。

5月号第1回目の配信となります。原則毎月第2・4木曜日に配信し、新たな通知や感染症情報等がある場合、随時臨時号を配信していきます。

1

(医)・(一)

全数報告感染症情報

※市川保健所管内の直近5週分の感染症発生動向状況については、メールに添付しておりますのでご確認ください(「2023.16週~20週」.pdf)。

●管内の状況(報告のあった疾患のみ掲載しています)

2023年第19週・第20週

二類感染症	2週分	累計(年)
結核	5	22
四類感染症	2週分	累計(年)
E型肝炎	1	2

五類感染症	2週分	累計(年)
侵袭性インフルエンザ菌感染症	1	1

2

(医)・(一)

発生動向トピックス



●麻しんの症例が、東京都と茨城県で確認されました。解熱後、再びの高熱と発疹は要注意！！

千葉県では、2020年以降は麻しんの感染症例は報告されていません。今回の近隣都県における麻しん症例は、海外渡航歴のある茨城県内居住者が診断されました。また、同じ公共交通機関を利用した東京都の居住者へ、感染報告が2例報告されています。二次感染例が報告されており、麻しんの報告が見られなかった地域でも症例が発生する可能性があるため、厚生労働省より国内伝播事例の増加に伴う注意喚起について協力依頼がありました。

麻しんは、はしかとも呼ばれ、麻しんウイルスの感染によって起こる急性熱性発疹性の感染症です。感染力は非常に強く、免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症します。

症状 38℃前後の発熱、咳、鼻水、くしゃみ、結膜充血などが約2~4日続き、解熱後再び39℃以上の高熱と発疹が出現。

感染経路 感染者が咳やくしゃみをしたときに急速に拡散する空気中の呼吸器飛沫を介した感染。空気中や汚染された物体の表面で、最大2時間まで感染力を維持するため、空気感染や接触感染。



感染可能期間 症状出現の1日前から解熱後3日間まで。発熱がみられなかった場合は、発疹出現後5日間まで。

潜伏期間 約10日～12日間（21日間程度の場合もあります。）

予防方法は、ワクチン接種です。この機会に、医療機関や施設、学校や保育園等におかれましては、再度「千葉県麻しん対応マニュアル」を確認いただき、診察時のトリアージ方法や職員の抗体値や予防接種について確認をお願いします。また、幼稚園、保育園等予防接種2期対象者が在籍する施設におかれましては、注意喚起に加えて、早めの接種についても勧奨してください。



国立感染症研究所 医療機関での麻しん対応ガイドライン(第三版) http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/guideline/hospital_ver3.pdf

千葉県麻しん対応マニュアル <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/tebiki/documents/honbun3.pdf>

厚生労働省検疫所 麻しん(はしか) https://www.forth.go.jp/topics/2023/20230506_00001.html

6月1日～6月7日は、HIV 検査普及月間

🚫 次回の検査実施予定日

検査実施日：6月15日 13:30～（予約開始日は、6月5日 9時～）

検査内容：HIV、梅毒、クラミジア、淋菌、B型肝炎、C型肝炎

問い合わせ・予約方法：市川保健所疾病対策課 電話にて要予約

* 検査実施に関する詳細、他日程につきましては、ホームページをご覧ください。

市川保健所 HIV抗体検査・肝炎ウイルス検査のご案内 <https://www.pref.chiba.lg.jp/kf-ichikawa/kenkousoudan/hiv.html>

🚫 県では、休日街頭 HIV 検査も実施しています。ご活用ください。

検査実施日：6月4日 10:00～15:00（予約不要・先着順）

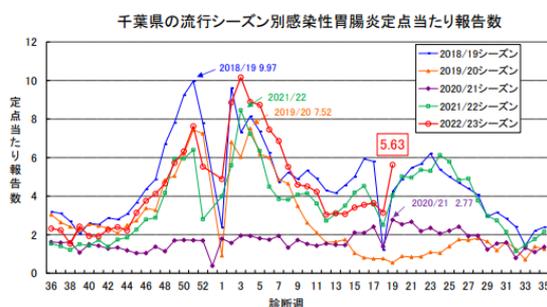
検査内容：HIV（希望者には、梅毒・B型肝炎も実施）

問い合わせ・備考：健康福祉部疾病対策課感染症予防班

* 検査実施に関する詳細、他日程につきましては、ホームページをご覧ください。

千葉県：休日街頭 HIV 検査 <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/kansenshou/kyuujitu.html>

● 感染性胃腸炎の報告数が増加しています。手指衛生や消毒方法は、大丈夫？



第19週の報告数が5.63と跳ね上がり、例年の傾向からみて今後感染者数が増加することが推測されます。

症状 発熱、嘔気・嘔吐、下痢、腹痛等の消化器症状

感染経路 感染した患者からの糞便や嘔吐物から人の手を介した感染や食品を介した感染

予防方法 手指衛生、次亜塩素酸ナトリウムを使用した消毒。嘔吐物等の適切な処理。次亜塩素酸ナトリウムの消毒液の作り方や吐物処理の方法については、下記ホームページをご覧ください。

千葉県：消毒液の作り方

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenzu/hokenshi/saigai/documents/10syoudoku.docx>



●多剤耐性で重篤な感染症を引き起こす恐れのあるカンジタ・アウリス真菌血症について、国内初となる死亡例が報告されました。

カンジダ・アウリスは、高い薬剤耐性率、急速な感染例の拡大、院内感染の発生やその感染制御の困難さから国際的な問題となっています。流行地は、米国、欧州、南米、南アフリカおよびインド等をはじめ全世界です。

【症状】 健康な人の腸管粘液や体表面に定着しているだけでは原則無害ですが、敗血症や髄膜炎などを含む全身感染による症状。

全身感染の致死率は、30 - 60%と高いです。院内で環境面への接触を含む接触感染等により容易に伝播します。国内症例でも報告がありますが、カンジタ・アウリスの海外株においては致死率が高く、院内アウトブレイクのリスクが高いため早期の段階で介入が必要となります。

3



インフルエンザ感染症

●定点報告数(下図)は2023年第19週・第20週における定点各医療機関からのインフルエンザ報告数をまとめたものです。

<市川保健所管内インフルエンザ発生状況>

(人)

	A型	B型	A+B型	AorB型※	臨床診断
報告数	25	0	1	0	0

※型非鑑別キット

(医療機関からの型報告なく不明な1例を除く)

●インフルエンザ報告数は若干増加傾向となりました。

第19週の県全体のインフルエンザ定点当たり報告数は、前週(2023年第18週)の1.11(人)から若干増加して1.14(人)となりました(図1)。報告が多かった地域は保健所管内別で君津2.8(人)、船橋市2.4(人)、柏市1.8(人)となりました(図2)。

図1

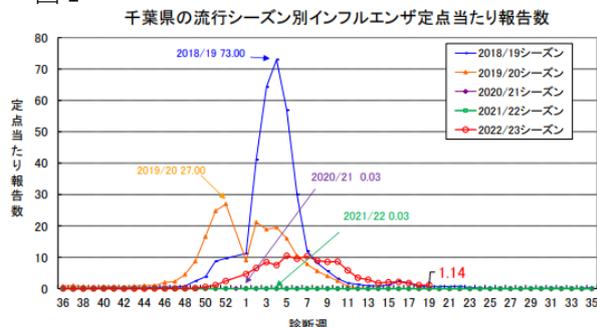
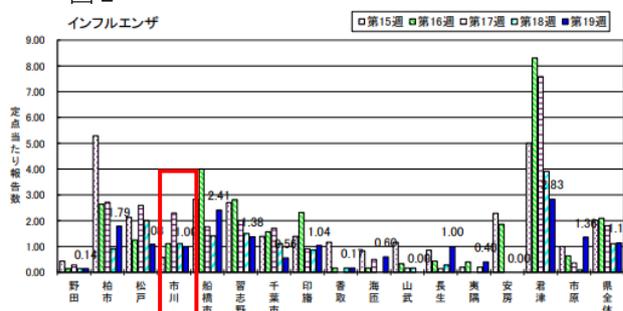


図2

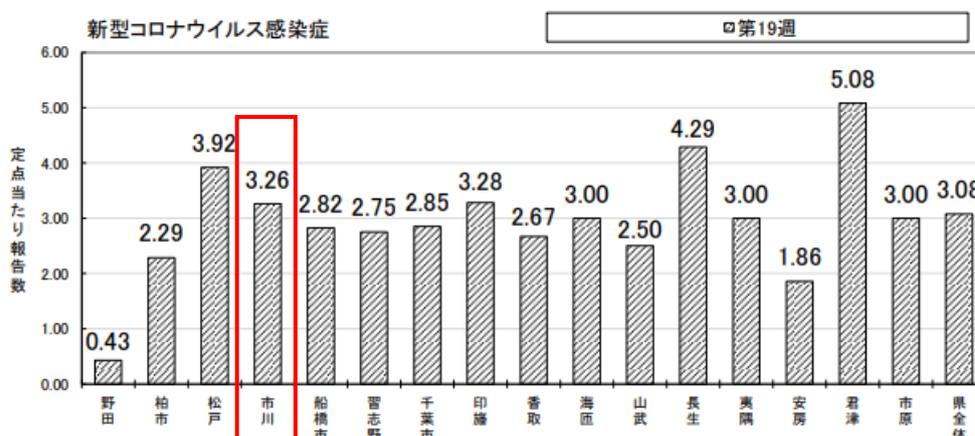


2023年第19週に県内で報告のあった212例のうち、A型192例(90%)、B型8例(4%)、型非鑑別キットで陽性12例(6%)であり、依然としてA型が多かったです。



- 5月8日以降、5類感染症へ変更されたことに伴い、感染症の発生状況については、全数把握から定点医療機関による感染者数の報告へ変更となりました。

第19週の県全体の定点当たり報告数は3.08(人)。年代別では、10代が最も多く、次いで20代、50代となりました。地域別では、県内16保健所すべてから患者の報告がありました。



- 療養証明書については、5月21日をもって証明書発行申請の受付を終了しています。電話相談につきましては、5月31日をもって終了となります。

療養証明書は、医療機関による発生届の対象者のみですが、マイハースにより療養証明書を表示することができます。詳細については、以下ホームページをご覧ください。

千葉県:療養を証明する書類について <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/ryouyoushoumei.html>

- 5月8日付けで、新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する医療機関向け手引きが改定されました。

詳細の内容につきましては、下記のホームページをご覧ください。

厚労省:新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する医療機関向け手引き(13版)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000971813.pdf>

千葉県:新規発生患者数の動向 <https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/ncov/kansen-shiyo-sihyou.html>

リーフレット「令和5年度 新型コロナワクチン接種についてのお知らせ」 <https://www.mhlw.go.jp/content/001068244.pdf>

厚労省:新型コロナウイルス感染症 一般向け Q&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html

最後に

- ・登録アドレスの廃止、変更等は下記アドレスまでご連絡をお願いします。
- ・いちうら感染症情報は、毎月第2・4木曜日を配信予定としていますが、事情により配信が遅れる場合があることをご了解ください。

- ・いちうら感染症情報の内容は主に公的機関の情報を基に作成し、できる限り最新で正確な情報発信に努めておりますが、各登録機関の責任においてご利用ください。
- ・また、メールの安全性についても千葉県の情報セキュリティ対策により安全性の確保を図っておりますが、各登録機関におかれましてもセキュリティ等の注意をお願いいたします。

【配信元】

千葉県市川健康福祉センター（市川保健所）

いちうら感染症情報

ichiurainf@pref.chiba.lg.jp

